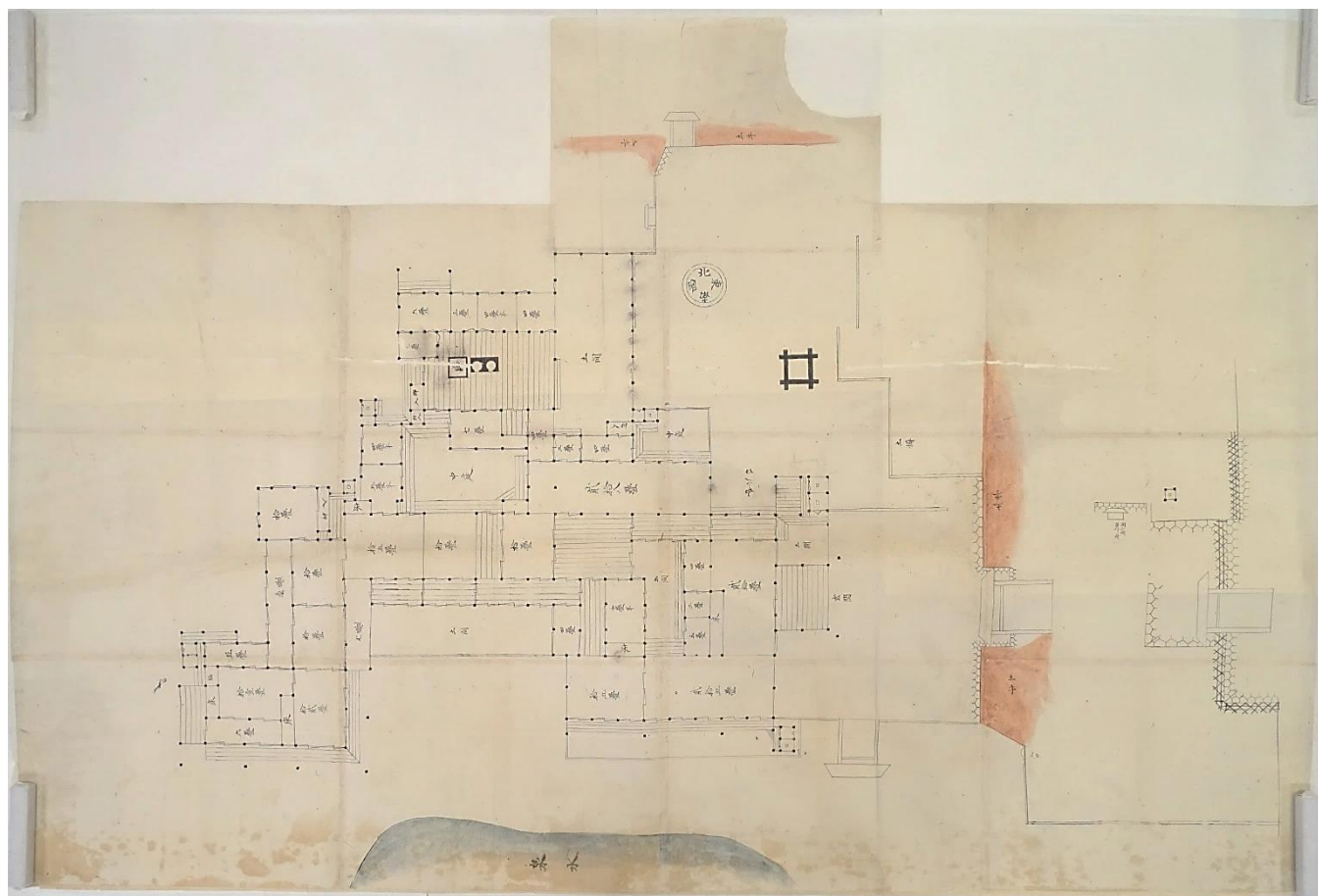




〔小幡陣屋図〕

年不詳

南端に「泉水」が描かれ、その特徴的な敷地割から、小幡陣屋を描いた絵図であることが分かります。

近代の小幡県庁図とは異なり、明和4年(1767)に織田氏が出羽国高島に転封となった際の陣屋引き渡し絵図に、よく似た敷地割になっています。

小幡藩家臣の家に伝来した明和4年図を基に写したものであるのか、作成の意図や経緯など謎が多い絵図ですが、数少ない上野国の陣屋絵図の新出史料として大変貴重な絵図です。今後の研究の進展が期待されます。

群馬県行政文書 A0181A0B No.5442